

補 正 予 算 主 要 事 業 の 概 要

(一般会計)

(単位：千円)

★印は、新規事業

項 目 ・ 事 業 名		補正予算額	説 明
I 公共事業の認証等に伴う補正		4,745,376	
1	土木公共事業	4,647,085	①道路関係 3,585,349 ②河川砂防関係 317,124 ③港湾関係 981,567 ④都市計画関係 53,927 ⑤下水道関係 △21,886 ⑥住宅関係 △268,996
2	直轄事業負担金	98,291	①直轄国道改修費負担金 77,998 ②直轄河川改修費負担金 67,333 ③直轄港湾改修費負担金 △47,040

項 目 ・ 事 業 名		補正予算額	説 明
Ⅱ その他の補正		6,362,439	
1	★四国の新幹線整備促進事業	3,500	四国の新幹線の整備計画への格上げに向けて、国と共同して基本計画路線に係るケーススタディを実施するもの。 ・全体事業費：2,800万円 ・負担割合：国1／2、地方1／2
2	★介護支援専門員等安全確保支援事業	12,507	困難事例に対応する介護支援専門員等の安全確保を図るため、居宅介護支援事業所等が実施する複数名訪問に要する経費を支援するもの。 ・対象経費：①介護支援専門員または相談支援専門員の同行者に係る経費 ②訪問介護員等の同行者に係る経費 ・補助額上限：①5,000円／事例・月 ②6,520円／事例・月 ・補助率：10／10
3	★重度心身障害者等医療費支給システム改修補助事業	21,250	重度心身障害者等医療費の支給対象に、精神障害者保健福祉手帳1級所持者を追加するため、支給事業の実施主体である市町のシステム改修に要する経費を補助するもの。 ・補助基準額：250万円／市町 ・補助率：1／2

4	財政調整基金積立金	3,291,000	令和7年度決算剰余金6,581,103千円の2分の1相当額を地方財政法に基づき、積み立てるもの。
5	県債管理基金積立金	3,034,182	令和7年度決算剰余金のうち、財政調整基金への積立てを行う残額から、今回の補正予算で必要となる財源を差し引いた額について、今後の県債の償還に備えて積み立てるもの。

(特別会計)

(単位：千円)

会 計 名		補正予算額	説 明
1	母子父子寡婦福祉資金特別会計	△11,432	- 繰越金の確定に伴う補正 - 母子父子寡婦福祉資金貸付金 △11,432 (現計 95,390)
2	中小企業高度化資金特別会計	458	- 繰越金の確定に伴う補正 - 一般会計繰出金 458 (現計 210,721)
3	集中管理特別会計		- 繰越金の確定に伴う補正 - 文書作成費 - 電話維持費 財源補正 財源補正 (現計 100,801,259)

4	証紙特別会計	216,951	・繰越金の確定に伴う補正 ・一般会計繰出金 216,951 (現計 1,787,001)
5	林業・木材産業改善資金特別会計	19,648	・繰越金の確定に伴う補正 ・林業・木材産業改善資金貸付金 19,648 (現計 30,514)
6	沿岸漁業改善資金特別会計	99,404	・繰越金の確定に伴う補正 ・沿岸漁業改善資金貸付金 ・運営事務費 99,248 156 (現計 40,456)
7	駐車場事業特別会計	13,645	・繰越金の確定に伴う補正 ・一般会計繰出金 13,645 (現計 272,448)

	会 計 名	補正予算額	説 明
8	奨学金特別会計	22,028	・繰越金の確定に伴う補正 ・一般会計繰出金 22,028 (現計 390,121)
9	国民健康保険事業特別会計	1,711,744	・繰越金の確定に伴う補正 ・償還金及び還付加算金 309,571 ・財政安定化基金積立金 1,402,173 (現計 88,391,492)

(企業会計)

(単位：千円)

会 計 名		補正予算額	説 明
流域 下水道事業	資本的支出	△815,470	○建設改良費 △815,470 (現計 1,779,852)
	計	△815,470	
合 計		△815,470	